

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[問題](#)

[回避策](#)

概要

この資料に追加する方法を/インポート Cisco E メール セキュリティ アプライアンス (ESA) の新しい Public Key Cryptography Standards (PKCS) #12 認証 GUI 記述されています。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco ESA
- AsyncOS 7.1 およびそれ以降

問題

AsyncOS 7.1.0 およびそれ以降以来、管理することは可能性のあるで/電子メール アプライアンスの GUI の認証を追加します。ただし、これのために新しい認証、それは PKCS#12 形式にある必要があります従ってこの要件は認証局 (CA) 認証を受け取った後いくつかの特別なステップを追加します。

PKCS#12 認証を生成することはまたプライベートキー 認証を必要とします。Cisco ESA CLI コマンド `certconfig` から証明書署名要求 (CSR) を実行する場合、プライベートキー 認証を受け取られません。GUI メニュー (メール ポリシー > 署名キー) で作成されたプライベートキー 認証は CA 認証とともに PKCS#12 認証を生成するのにそれを使用する場合有効ではないです。

回避策

1. ワークステーションにそれが無い場合 OpenSSL アプリケーションをインストールして下さい。Windows バージョンは [ここ](#) からダウンロードすることができます。Visual C++ 2008 Redistributables が OpenSSL Win32 の前にインストールされているようにして下さい。
2. スクリプトを CSR およびプライベートキーを生成するために作成するのにテンプレートを [ここに](#) 使用して下さい。スクリプトはこのようになります:`openssl req -新しい- newkey`

```
rsa:2048 -ノード- test_example.csr - keyout test_example.key - subj 「  
/C=AU/ST=NSW/L=Sydney/O= シスコシステムズ /OU=IronPort/CN=test.example.com」
```

3. スクリプトを OpenSSL ウィンドウにコピー アンド ペーストし、『Enter』を押して下さい。
。

```
C:\OpenSSL-Win32\bin>openssl req -新しい- newkey rsa:2048 -ノード- test_example.csr -  
keyout  
test_example.key - subj 「/C=AU/ST=NSW/L=Sydney/O= シスコシステムズ  
/OU=IronPort/CN=test.example.com」
```

出力：

4. CA 認証のために要求するのに .CSR ファイルを使用して下さい。
5. CA 認証を受け取ったら、それをと同時に cacert.pem ファイル保存して下さい。プライベートキーファイル test_example.key に test_example.pem の名前を変更して下さい。この場合 OpenSSL を使用して PKCS#12 認証を生成できます。

コマンド：

```
openssl pkcs12 -エクスポート- cacert.p12 - cacert.pem で- inkey test_example.pem
```

使用される CA 認証およびプライベートキーが正しい場合、OpenSSL はエクスポート パスワードを入力し、パスワードを再度確認するためにプロンプト表示します。さもなければ、それは使用するキーおよび認証が一致するし、プロセスを続行できないこと助言します。

Input：

出力：

6. ネットワーク > 認証は IronPort GUI メニューに行きます。

認証を『Add』を選択して下さい。

追加認証 オプションの認証を『Import』を選択して下さい。

選択し、参照しますステップ 5.で生成される PKCS#12 認証の位置に選択して下さい。

OpenSSL の PKCS#12 認証を生成したときに使用されて使用した同じパスワードを入力して下さい (この場合パスワードは ironport です)。

『Next』を選択すれば Next 画面は認証に使用した属性詳細を表示する。

Submit を選択します。

保存します変更を選択して下さい。

これらのステップの後で、新しい認証は認証にリストし、使用に割り当てることができます追加されます。